

刺絡(吸い玉)治療を含む鍼灸治療の受療経験のある
患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に対するご協力のお願い

愛媛県立中央病院では、刺絡療法を含む鍼灸治療を受けられた方の副作用や医療事故の内容や診療情報(カルテ情報)を使用し臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。

本研究への協力を望まれない場合などは、その旨、以下の「問い合わせ先」までご連絡をお願いいたします。

【研究課題名】

刺絡療法を含む鍼灸治療の安全性の評価ーインシデントレポートを応用した観察研究ー

【研究の目的】

刺絡療法を含む鍼灸治療の安全性を検討するため。

【対象となる方】

承認後から治療回数、のべ3万回の間、鍼灸治療室にて刺絡を含む鍼灸治療を受けた方。

【使用する診療情報】

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、治療内容、副作用・医療事故の内容

【研究期間】

2017年12月1日から2027年3月31日(治療回数、のべ3万回を収集するまで)

【個人情報の取り扱い】

使用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。なお、研究成果について開示をご希望される場合は、患者さま本人と、本人の同意を条件にご家族に開示します。担当鍼灸師または医師にお申し出ください。

【研究責任者】 愛媛県立中央病院 漢方内科 鍼灸治療室 大塚 素子

【問い合わせ先】

松山市春日町83番地 愛媛県立中央病院 漢方内科 鍼灸治療室
主任 大塚 素子 電話 089-947-1111